

## 伊豆総合高校写真部 ジオパークの魅力発信 ～いずっぱこ GEO TRAIN 運行開始～

伊豆箱根鉄道株式会社は2019年12月17日(火)、伊豆総合高校写真部が制作した伊豆各地の20カ所の作品を車内に展示した「いずっぱこ GEO TRAIN」の運行を開始しました。2019年3月から菰山高校写真報道部の作品展示列車に続く第2弾となり、2019年12月19日(木)、運行記念イベントも行われました。

作品は「伊豆半島に来たら、一度は行きたい! 伊豆総生のおすすめスポット」とのタイトルのもと、それぞれに120字程度の説明、アクセス情報、推進協や観光協会ホームページなどの解説ページにリンクするQRコードも付けました。乗客にジオの魅力を知ってもらいたい思いが込められています。同高のイメージキャラクター、伊豆ノ総生も入れて親しみやすいように工夫してあります。伊豆半島ジオパーク推進協議会は説明文の監修で協力しました。電車にはジオトレインであることを示すヘッドマークも付きます。2020年5月末まで運行される予定です。



いずっぱこ GEO TRAIN



テープカットの様子

### 【作品の一例】

伊豆半島に来たら、一度は行きたい! 伊豆総生のおすすめスポット

どうがしませんそうどう

### 堂ヶ島天窓洞 (西伊豆町)

海の青とダイナミックな白い崖のコントラストがひととき目を引きまします。海底火山の噴火に伴い噴出された白色の軽石が海底に降りつもり、波や海流により縞模様が出来ました。中央の天井部が丸く抜け落ちそこから差し込む日光が神秘的な空間を作り出します。



伊豆ノ総生



詳細情報はコチラ

アクセス情報  
伊豆箱根鉄道 修善寺駅からバスで約90分



## 網代と火山活動

### ～身近な海岸に太古のロマン～

伊豆半島ジオパーク推進協議会の協力のもと、熱海市立網代小学校6年生は12月9日(月)「ジオパーク学習」を行いました。理科の火山活動のしくみを学習する中、「網代とその周辺の大地がどのような変動を経てできたのか」というテーマで本校にて出前授業を行いました。特にラー油をマグマに見立て、ゼラチンで作った岩盤をゆっくりと割って地表へ噴出する実験では、自然のなかで見れる「岩脈」は線ですが実際には板状になっている様子がはっきりと確認でき、子どもたちは結果を予想しながらその挙動一瞬一瞬に目が釘付けになっていました。



FWの様子「屏風岩」

ついでフィールドワークで向かう先は、網代地域にお住まいの方なら誰もがご存知の「屏風岩」。その名の通り屏風のように天に切り立ち、断崖から海へと力強く張り出した大きな岩は今でも地元漁師さんの漁場の目印になっています。そんな網代の風景の一部である「屏風岩」の正体は、80～30万年前に噴火を繰り返した多賀火山のマグマの通り道「岩脈」なのでした。子どもたちは、教室で実験した学習と実物を見て触った体験とが繋がり、火山活動の理解を深め、驚きと感動をもなった貴重な経験ができました。

(文：熱海市立網代小学校 小松)

## 伊豆4種の石で焼く、「伊豆石焼き芋」 ～食べ比べ おいしいのはどれ？～

11月9日(土)に1回目となる「秋の伊豆石焼き芋」、1月25日(土)には2回目となる「冬の伊豆石焼き芋」を開催し計21名参加していただきました。昨年も開催して好評だったことから今年度は2回開催することにしました。

伊豆で採取できるスコリアなどほか凝灰岩、安山岩、玄武岩の3つの石を用いて、どの石で焼いた焼き芋が一番美味しいか、食べ比べをしました。そのあと糖度計で甘さを数値で比較しました。

参加者はそれぞれの石の温度が異なる理由を石の形状や特徴と結び付けて考えたり、焼き上がりの質感や糖度の変化の要因について真剣に考えました。食欲の秋、寒い冬にぴったりのイベントとなり、親子で楽しく取り組めたようです。

そのほか食イベントだけでなく様々なイベントがありますので、ぜひご参加なさってはいかがでしょうか。



焼き芋の様子

### 《編集後記》

新年明けましておめでとうございます。昨年はお世話になりました。私も昨年4月からジオパークを勉強してきました。まだまだ未熟者ではございますが、今年も皆様に様々な情報をお届けして参りますのでよろしくお願いいたします。

昨年12月17日から三島から修善寺間を走る「いずっぱこGEO TRAIN 第2弾」が運行を始めました。伊豆箱根鉄道に乗る機会がありましたら、ぜひご覧いただき、伊豆総合高校写真部のおすすめ紹介スポットへ足を運んでみてください。そのほか何か一緒に成し遂げたいという方は推進協議会までご相談ください。

(事務局 早川)